

信頼のデータセンターでASPを運用

FoodFrontia Pro for ASPは、最高レベルのセキュリティ、耐震設備を保有するデータセンターと提携し、 お客様の大切なデータを安全な環境で集計処理し、店舗経営に役立つ情報を継続的に提供します。

震度VII級の地震への高度な耐久性

震度PML最高ランクを獲得した建築設計及び設備です。 ※PML(Probable Maximum Loss:予想最大損失率)

信頼の継続運用

電源供給元の多重化、確実なバックアップを持つ安定性の高い施設で運用。 さらに、UPS(無停電電源装置)、EG(自家用発電施設)も完備しています。



サービスを利用できるPOSシステムを幅広くラインナップ





●本カタログに記載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。●本製品の輸出(非居住者への役務提供等を含む)に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りださい。ご不明な場合、または輸出許可等申請 手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店を比はお近くの弊社営業拠点にご相談べたさい。●当社は本商品に関し、海外での保守サービス及び技術サポート等は行っておりません。●画面はすべてハメコミ合成です。●本カタログに掲載されている商品の色は、印刷の都合上実際と多少異なることがあります。●このカタログの内容は、改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがあります。のごのカタログの内容は、改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。

人と地球にやさしい情報社会へ



- ●正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。●水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となります。

最新情報は以下ホームページでご確認ください。

http://www.necinfrontia.co.jp/food

ITサービス営業事業部 フード営業推進部 TEL:03-5282-5827 FAX:03-5282-5930 E-mail food@nec-i.jp.nec.com

NECインフロンティア拠点 -

東日本支社 022-262-5373 北海道支店 011-221-2711 北東北支店 019-654-0504 郵山営業 03-5282-5850 北関東支店 048-650-1811 新 退 立 05-226-0311 神奈川支店 045-662-6241 水戸營業所 029-212-8080 宇都宮營業所 028-622-7421 長野營業所 026-227-2822 中部支社 052-264-4851 静岡支店 054-251-3886 06-6120-0700 北陸支店 075-361-0248 お問い合わせ、ご用命は下記へどうぞ



本カタログに記載の内容は2013年2月現在のものです。

本部トータルパッケージ

FoodFrontia® Pro for ASP



繁盛店の秘訣は、 リアルタイムな「店舗管理」にあります。

FoodFrontia Pro システムの特長

の商品戦略、客層見直しにも応用可能です。

可能です。

管理を実現します。

導入の容易さと安心のサポート体制

● POSシステムから売上データをリアルタイムに送信でき、全

店舗の売上をタイムリーに把握し、時間単位のコントロールが

▼天候やイベントによる売上変動、新メニューの出数進捗、新店の

営業状況を即時に把握できます。メニュー・食材のトレンドなど

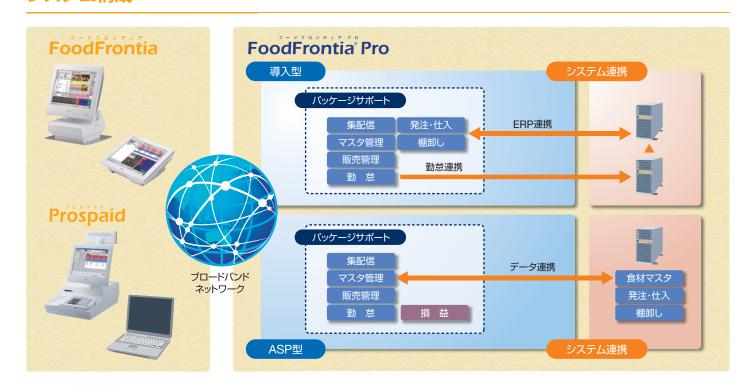
リアルタイム管理

• 自動的に店舗のデータを集計し帳票化されますので、経営者が

見える化・効率化をサポート

- 正確な情報を把握できます。 ・問題点の早期発見により、該当店舗への指示など迅速な対応に
- 発注、仕入、メニューマスタなどシステムの一元化により、店舗・ 本部業務を効率化します。
- 活かすことができます。
- ASPのためサーバ設置は不要。サーバ管理者も不要ですので、 イニシャルコストを抑えて、1店舗からでもトータルな店舗経営
- ●システムの開発・販売から保守までワンストップで提供。導入後 も安心して利用できるサポート体制を用意しています。

システム構成



FoodFrontia Pro for ASP

統合マスタ管理システム

システム管理者の負担を軽減

- POS、OESマスタを一元管理することにより、二重登録する工数を削減します。
- 複数の部署にまたがる情報などもそれぞれ登録できます。
- CSV形式のデータを取り込むインポート機能による登録にも柔軟に対応します。
- 多店舗、多業態にも対応できる、店舗ごとのメニュー管理が可能です。



販売管理システム

ムダを省く的確な経営分析

- 店舗の売上データをメニュー別、時間帯別、客層別、曜日別、店舗・業態別な どさまざまな角度から分析することができます。
- ●基本的な定型フォーマットの帳票のほか、EXCELなどを使って作成した CSV形式のデータ出力により、自由なフォーマットで分析資料を加工するこ とが可能です。
- •リアルタイムな売上集信に対応。本部で単品売上数をタイムリーに見ることが できるので、店舗からの発注確定前でも、受注数の予想などに活用できます。



コストを抑えて手軽に損益管理

- 簡易損益機能は、食材の原価や水道光熱費などの経費入力を行うことで、容 易に損益管理を実現します。
- 営業日報の画面にて営業日の予算達成率、当月累計・達成率を確認できます。
- 売上高に対するフード/レイバーコスト比率や売上利益率などを、月次・日次 の切り口で帳票に一覧表示します。



電子ジャーナルシステム

POSから出力されるジャーナルデータを管理

- 従来の紙によるジャーナル保管から電子データに変わることにより、ジャーナ ル用紙代、保管スペースのコストを削減できます。
- 集めたデータに対して営業日、出力店舗、レシート№による絞込みや、文字に
- 外部媒体を接続することにより、データ保存ができ、検索・印刷にも対応します。 電子ジャーナル参照





- *実際の運用には税務署への申請が必要です。